

# はちのへ 市議会だより

平成28年12月定例会

No. 98

2017年(平成29年)1月20日発行



## 八戸ブックセンター、オープン!

八戸に「本好き」を増やし、  
八戸を「本のまち」にするための、  
あたらしい「本のある暮らしの拠点」  
として、12月4日開館しました。



## 平成28年度八戸市一般会計補正予算などを可決

平成28年12月定例会は、12月6日から12月19日までの14日間の会期で開かれ、平成28年度八戸市一般会計補正予算など、議案36件を可決して閉会しました。

### 主な内容

- 議案の賛否……………2～3ページ
- 意見書……………3ページ
- 人事案件……………3ページ
- 常任委員会視察報告……………4ページ
- 一般質問……………5～6ページ
- お知らせ……………6ページ

### 平成28年度八戸市一般会計12月補正予算

一般会計補正予算額 48億2,444万2千円  
(補正後の予算総額 1,032億9,940万8千円)

#### 主なもの

- (仮称)三日町にぎわい拠点整備事業費……………4億5,000万円  
(建築工事 等)
- 長根公園周辺道路等整備事業費……………4億2,800万円  
(歩道整備、車道歩道補修、電柱等移設補償)
- 屋内スケート場建設事業費……………4億円  
(建築工事)

編集・発行 八戸市議会 八戸市内丸一丁目1番1号

TEL: 43-2145 / FAX: 47-0744

e-mail: gikaisho@city.hachinohe.aomori.jp

はちのへ市議会だよりは、市のホームページでもご覧になれます。

<http://www.city.hachinohe.aomori.jp>

# 会派別議案賛否一覧表

○：会派全員が賛成 ×：会派全員が反対

議案の賛否

区分	議案	会派名						議決結果	
		自由民主・市民クラブ	きずなクラブ	公明党	日本共産党議員団	無所属（I）	無所属（Y）		
市長提出議案	予算	平成28年度八戸市一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	原案可決
		平成28年度八戸市自動車運送事業会計補正予算	○	○	○	○	○	○	原案可決
		平成28年度八戸市立市民病院事業会計補正予算	○	○	○	○	○	○	原案可決
		平成28年度八戸市国民健康保険特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	原案可決
		平成28年度地方卸売市場八戸市魚市場特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	原案可決
		平成28年度八戸市都市計画土地区画整理事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	原案可決
		平成28年度八戸市学校給食特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	原案可決
		平成28年度八戸市都市計画下水道事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	原案可決
		平成28年度八戸市都市計画駐車場特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	原案可決
		平成28年度八戸市中央卸売市場特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	原案可決
		平成28年度八戸市霊園特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	原案可決
		平成28年度八戸市農業集落排水事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	原案可決
		平成28年度八戸市介護保険特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	原案可決
		平成28年度八戸市国民健康保険南郷診療所特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	原案可決
		平成28年度八戸市後期高齢者医療特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	原案可決
	平成28年度八戸市母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	原案可決	
	人事案件	人権擁護委員の候補者の推薦	○	*	○	○	○	○	同意
	条例	八戸市附属機関設置条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	原案可決
		八戸市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	○	○	○	×	○	○	原案可決
		八戸市職員の特殊勤務手当支給条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	原案可決
		八戸市職員退職手当支給条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	原案可決
		八戸市市税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	原案可決
		八戸市農業委員会の委員等定数条例	○	○	○	○	○	○	原案可決
		八戸市児童館条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	原案可決
		八戸市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	原案可決
		八戸市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	原案可決
	八戸市職員の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	原案可決	
	契約	（仮称）八戸市屋内スケート場建設事業強電設備工事請負契約の締結	○	○	○	○	○	○	原案可決
		（仮称）八戸市屋内スケート場建設事業弱電設備工事請負契約の締結	○	○	○	○	○	○	原案可決
		（仮称）八戸市屋内スケート場建設事業空気調和設備工事請負契約の締結	○	○	○	○	○	○	原案可決
		尻内雨水ポンプ場（ポンプ設備）整備工事（その2）請負契約の締結	○	○	○	○	○	○	原案可決

○：会派全員が賛成 ×：会派全員が反対

区分	議案	会派名						議決結果	
		自由民主・市民クラブ	きずなクラブ	公明党	日本共産党議員団	無所属（I）	無所属（Y）		
市長提出議案	その他	指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	原案可決
		八戸市階上町田代小学校中学校組合の解散	○	○	○	○	○	○	原案可決
		八戸市階上町田代小学校中学校組合の解散に伴う財産の処分	○	○	○	○	○	○	原案可決
		市道路線の廃止及び認定	○	○	○	○	○	○	原案可決
議員提出議案	意見書	地方議会議員の厚生年金への加入を求める意見書	○	○	○	○	○	○	原案可決

\* 吉田博司議員は欠席。他の議員は賛成。  
 ※議員個別の賛否状況については、市のホームページでご覧になれます。  
 ※吉田淳一議長は採決に加わっていません。

## 人事案件

○人権擁護委員の委員に次の方を推薦することに同意しました。

さわ だ あき ひさ はし むかい くみ こ  
 澤 田 明 久 氏 橋 向 久美子 氏

○本市の選挙管理委員および補充員が、議会における選挙の結果、次の方々に決定しました。

### 選挙管理委員

の ざか さとし み うら たつ お  
 野 坂 哲 氏 三 浦 辰 男 氏  
 あか ざわ えい し なか むら のり こ  
 赤 澤 榮 治 氏 中 村 紀 子 氏

### 補充員

たか しま つかさ でん どう じゅん こ  
 高 島 司 氏 田 頭 順 子 氏  
 やま と こう しゅう しま もり つとむ  
 大 和 宏 州 氏 島 守 勉 氏

## 会派別所属議員

自由民主・市民クラブ	久保百恵 岡田英 日當正 男 高橋一馬 高山元 延工藤 悠 藤川優里 小屋敷 孝森園 秀 壬生八十博 豊田美好 立花敬 一 秋山恭寛 大館恒夫 坂本美 之 洋
きずなクラブ	冷水保 三浦博 司古 舘 傳之助 田名部和 義五戸定 博八 嶋 隆 寺地則行 吉田博 司
公明党	中村益 則夏坂 修前 澤時 廣
日本共産党議員団	苫米地 あつ子 田端 文 明
無所属（I）	伊藤 圓 子
無所属（Y）	山名 文 世
無所属	吉田 淳 一

## 意見書

議員提出議案として、次の意見書を可決し、関係機関へ提出しました。

### ○地方議会議員の厚生年金への加入を求める意見書

地方創生が、我が国の将来にとって重要な政治課題となり、その実現に向け大きな責任を有する地方議会の果たすべき役割は、ますます重要となっている。

このような状況の中、地方議会議員は、これまで以上に地方行政の広範かつ専門的な諸課題について住民の意向をくみとり、的確に執行機関の監視や政策提言等を行うことが求められている。

また、地方議会議員は、議会活動のほか地域における住民ニーズの把握等様々な議員活動を行っており、近年においては、都市部を中心に専門化が進んでいる状況にある。

一方で、統一地方選挙の結果をみると、投票率が低下傾向にあるとともに無投票当選者の割合が高くなるなど、住民の関心の低さや地方議会議員のなり手不足が深刻な問題となっている。

よって、国民の幅広い層からの政治参加や地方議会における人材確保の観点から、地方議会議員の厚生年金加入のための法整備を早急に実現するよう強く要望する。

# 常任委員会視察報告

市議会では、市政運営に役立てるため、常任委員会ごとに先進地の視察を行っています。ここでは、平成28年度に行った視察の概要をお知らせします。

## 総務常任委員会

【日程】 平成28年7月13日～7月15日

【視察項目・視察先】

- 小中一貫教育について（兵庫県姫路市）
- 京都国際マンガミュージアムについて（京都府京都市）

【視察内容】

姫路市では、進級や進学などに伴う「不要な段差」の解消を目的に、小中一貫教育を導入しています。9年間を見通した指導で学力の向上を図り、社会の中で自分の役割を果たし、豊かに生き抜くための「学力」や「人間関係力」の育成を目指す取り組みについて調査しました。

京都国際マンガミュージアムは、博物館的機能と図書館的機能を併せ持った新しい形の文化施設で、建物は昭和初期建造の元小学校校舎を活用しています。今回の視察では、公共施設の跡地を生かして文化・観光振興や地域活性化を図る取り組みについて調査しました。



## 経済常任委員会

【日程】 平成28年7月12日～7月14日

【視察項目・視察先】

- ふくおかさん家のうまかもん事業について（福岡県福岡市）
- 新産業創出支援事業について（福岡県久留米市）

【視察内容】

福岡市では、市内で生産された農林水産物およびその加工食品を「ふくおかさん家のうまかもん」と定義し、地産地消の気運醸成や、農林水産物の生産拡大を図っています。今回の視察では、うまかもんを提供、販売する事業者への支援策などについて調査しました。

久留米市では、久留米リサーチ・パークを拠点に、産学官の連携を促進し、産業力の向上および地域活性化を目指しています。今回の視察では、創業しやすい環境づくりを推進する事業について調査しました。



## 民生常任委員会

【日程】 平成28年7月11日～7月13日

【視察項目・視察先】

- 和歌山市の防災対策について（和歌山県和歌山市）
- 妊娠・出産包括支援事業について（大阪府枚方市）

【視察内容】

和歌山市は、海に面し、市中央には紀ノ川が流れ、市北部には磯ノ浦断層と根来断層があるため、震度6弱以上の地震が発生した場合は大きな被害が発生する可能性があります。今回の視察では、同市の将来に向けての防災対策について調査しました。

枚方市では、妊娠期から出産期にかけての支援を切れ目なく行う「妊娠・出産包括支援事業」を、全国に先駆けて実施しています。今回の視察では、事業導入の経緯や特色のほか、市民からの声、課題への取り組み、今後の展望について調査しました。



## 建設常任委員会

【日程】 平成28年7月11日～7月13日

【視察項目・視察先】

- コミュニティタクシー事業について（山口県山口市）
- 下関港ウォーターフロント開発事業について（山口県下関市）

【視察内容】

山口市では、交通不便地域における交通弱者の移動手段確保のため、地域住民が主体となり、事業者や行政と協働してコミュニティタクシーを運行しています。今回の視察では、事業の実施状況や課題のほか、実証実験から生まれたグループタクシー制度について調査しました。

下関市では、物流拠点機能に重点が置かれてきた市街地の臨海部を、人々が集い憩える新しいウォーターフロントとして開発しており、関門海峡沿いのにぎわいを創出する「あるかぼーと地区」について調査しました。



# 一般質問

児童生徒が新聞に親しめる環境づくりを

公明党  
夏坂 修

【問い】 小中学校で新聞を活用する新たな事業を検討しているとのことだが、趣旨と期待される効果および今後の見通しを伺いたい。

【答え】 児童生徒が気軽に新聞に触れる環境を整備し、活字情報に親しみ、広い視野で物事を見つめることができる素地を育む目的で、新聞配備事業を検討している。知識の質や読解力などの向上のほか、思いやりの心や規範意識が高まることなどが効果として期待され、今後は、事業実施が確定した段階で各学校に環境整備を進めてもらう予定であり、関係機関と連携を図りながら、具体的な事業の在り方について検討していく。

事業者に対する高齢者等バス特別乗車証負担金は適正か

無所属  
山名 文世

【問い】 高齢者等バス特別乗車証制度の負担金について、南部バ

スは独自の試算を示していると感じているが、所見を伺いたい。

【答え】 同制度の負担金に関しては、南部バスから推定利用人員に基づく算定資料が毎年示されているが、調査日を限定したサンプル調査であるため、調査結果を実績として負担金支払いの根拠とすることは難しいと考えている。同制度は、高齢者の社会参加促進などの目的があるほか、バス事業者に対する支援という側面もあることから、負担金の在り方については、制度の維持も含め、南部バスと協議しながら検討していく。

八戸版ネウボラの早期設置を

無所属  
伊藤 圓子

【問い】 子育て世代包括支援センター（八戸版ネウボラ）設置に向けた取り組みについて伺いたい。

【答え】 市では、妊娠期から子育て期までの支援を提供する同センターの設置に向け検討を進めており、産後ケアニーズ調査を実施、また先進地視察も行った。ニーズ調査などの結果を受け、相談先の周知をはじめ、関係機関とのさらなる連携、産前・産後サポート体制の強化を図る必要がある

と考え、庁内で子育て支援ワーキングを設置したところであり、今後は、関係機関との協議を重ね、当市の実情に合わせたセンターとなるよう検討していく。

八戸駅西土地区画整理事業区域および付近の道路冠水の原因は

自由民主・市民クラブ  
岡田 英

【問い】 平成28年台風10号など的大雨により同事業区域内および付近の道路で冠水した所があったが、原因を把握しているのか伺いたい。

【答え】 今回、道路冠水が起きた同事業区域内4カ所は、いずれも雨水幹線未整備地区であり、原因としては、仮排水管の排水能力を上回る強い雨が一時的に降ったことにより、側溝から雨水が溢れ出たものと考えている。また、隣接した同事業区域外の道路冠水については、同事業区域内から溢れ出た雨水の流入が大きくなると考えている。

史跡根城の広場の活用は

自由民主・市民クラブ  
久保 百恵

【問い】 同広場をどのように活

用し、その魅力を前面に押し出していくのか、課題も含め伺いたい。

【答え】 同広場は、歴史的・景観的魅力を兼ね備えているが、市民にその魅力が伝わっていない状況にある。歴史的魅力の発信には、史跡根城や南部氏の歴史を知ってもらう機会の提供が重要であり、市博物館の学芸員を学校や公民館に派遣して、講演を行っている。また、景観的魅力の発信には、実際に足を運んでもらうことが効果的と考えており、既存のイベントなどの充実を図るほか、若年層を引き付ける体験型のイベントやメディアを活用した情報発信の展開などを検討していく。

下水道整備に向けた取り組みは

自由民主・市民クラブ  
森園 秀一

【問い】 平成28年3月に策定した八戸市公共下水道基本構想では、中期計画内に整備を予定していない市街化区域がかなり残っているが、下水道の未普及を解消するための取り組みについて伺いたい。

【答え】 同構想では、市街化区域の下水道整備の完了まで約14年かかる見通しを示しており、平成

37年度までに整備可能なエリアを事業計画区域と定め、公共下水道事業を実施することとしている。一方、整備が遅れる事業計画区域外については、合併処理浄化槽により汚水処理を実施することとなるため、合併処理浄化槽設置補助金制度の活用促進に向け、引き続き啓発活動に取り組んでいく。

中核市移行後の産業廃棄物不適正処理事業への対応は

日本共産党議員団  
苦米地 あつ子

【問い】 櫛引地区産業廃棄物不適正処理事業について、中核市移行後、現場の監視、地下水などの検査、その結果公表は、どのように行うのか伺いたい。

【答え】 中核市移行により、同事案は、当市に引き継がれ、廃棄物処理法に基づき、市が定期的に現場内を立ち入り調査し、工作物などの破損の有無を確認するなど、現場の監視を行うことになる。地下水などの検査は、現場周辺の必要な箇所において、総水銀、カドミウムなどの8項目を2カ月ごとに検査する予定であり、市民への公表方法については、今後検討していく。

# 一般質問

在宅医療提供体制の充実を

日本共産党議員団

田端 文明

【問い】 県が策定した地域医療構想では在宅医療に力を入れることとしており、その充実のためには訪問診療の当番制確立が重要だと考えるが、対応を伺いたい。

【答え】 在宅医療ニーズの増加と多様化に対応し、患者や家族が希望する場所で安心して医療・介護サービスを受けられるよう在宅医療提供体制の整備を推進していくことは、重要な課題であり、在宅医療を担う医療・介護関係者の十分な連携の下で取り組んでいくことが必要と認識している。

今後、具体的な取り組みについては、当市の実情を踏まえた上で研究していきたいと考えている。

八日町地区優良建築物等整備事業の現状は

公明党

前澤 時廣

【問い】 同事業について、大手開発事業者に譲渡されるとの報道があったが、現状を伺いたい。

【答え】 同事業は、株式会社八日町プロジェクトが事業主体とな

り平成24年度にスタートしたが、現時点で事業着手に至っていない。

同社では選択肢の一つとして、事業譲渡を検討し、市が国や県に相談したところ、制度上認められる旨の回答を得ており、事業譲渡が確定した際には、手続きが進められるよう準備をしている。

市としては、事業譲渡の有無にかかわらず、早期に事業計画が立てられるよう、引き続き協力および支援をしていく。

食品ロス削減への取り組みを

公明党

中村 益則

【問い】 「3010運動」など、市民、事業者が一体となった食品ロス削減に向けた取り組みを、市として早期に進めるべきと考えるが、所見を伺いたい。

【答え】 当市では、本年度、食品ロス削減を目的とした協議会に参画し、全国での取り組みなどの情報収集に努めている。

宴会において乾杯後30分と終了前の10分は自分の席で食事を楽しむことで食べ残しを減らす「3010運動」については、今後推進していきたいと考えており、来年度以降、市民や事業者と連携しな

がら同運動などを進め、食品ロス削減に努めていく。

「はっふる隊」の取り組みを幼児にも拡大を

きずなクラブ

三浦 博司

【問い】 幼児期における直接体験の機会確保のため「はっふる隊（発見！ふるさと体験隊）」の取り組みを幼児にも拡大すべきと考えるが、所見を伺いたい。

【答え】 同事業は、八戸圏域定住自立圏域内の小学校に在籍する児童を対象に、バス借上げ料や施設入館料を全額助成するもので、子どもたちの生きる力の育成を目的に、圏域内のさまざまな施設を活用した体験活動を実施している。

幼児期の直接体験の重要性は十分認識しているが、同事業は実施から2年目であることから、ねらいに沿った取り組みを進め、その成果と課題を検証していきたいと考えている。

荷捌き所A棟整備費全体の補助金返還の可能性は

きずなクラブ

五戸 定博

【問い】 A棟の電子入札システム

ムについては、一度も使われていないことから、国に補助金を返還したとのことだが、現状のまま稼働率低迷が続けば、A棟整備費全体についても返還することになるのか伺いたい。

【答え】 電子入札システムの補助金を自主的に返還したことは、A棟での水揚げ量が低迷していることによるものであり、早急に抜本的な対策を講じなければならぬ課題であると認識している。

今後は、業界と一体となって水揚げ量の増大を図り、さらなる補助金の返還という事態にならないよう鋭意取り組んでいく。

ガーデンテラスの整備効果は

自由民主・市民クラブ

工藤 悠平

【問い】 平成28年7月にオープンした同施設の整備効果と、今後期待することについて伺いたい。

【答え】 同施設へのさまざまなテナントの入居に加え、24時間通り抜けが可能な公共の通路や自由に利用できる屋上テラスの整備により、中心市街地の新たな魅力が創出されている。

また、同施設の整備を受け、花小路では民間による協議会が組織

され、その結果、花小路全区間の通り抜けが可能となり、路面の美化など再整備に向けた機運がさらに高まっている。

今後は、施設のコネクトであるサードプレイスの創出に向け、常に新たな魅力を発信していくことを期待している。

お知らせ

市議会の傍聴ができます

本会議や委員会などは、どなたでも傍聴することができます。12月定例会では、39人の傍聴者がありました。

また、ホームページでは、会期日程や一般質問日程(各議員の質問の要旨)を掲載しているほか、本会議のインターネット中継(生中継・録画放送)や会議録の公開も行ってまいります。

議会について詳しく知りたい方は、ぜひご覧ください。次期定例会は、2月下旬に開催される予定です。

声の市議会だより

市議会では、視覚障がい者や高齢者のために、朗読ボランティア団体「やまびこの会」が朗読した「はちのへ市議会だより」の音声データをホームページで公開していますので、ご利用ください。